

# 評価結果報告書

## 地域密着型サービスの外部評価項目構成

I. 理念に基づく運営	<b>11</b>
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	<b>2</b>
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	<b>6</b>
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	<b>11</b>
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
<b>合計</b>	<b>30</b>

事業所番号	3970200113
法人名	社会福祉法人 香南会
事業所名	グループホーム びわの里
訪問調査日	平成21年1月27日
評価確定日	平成21年3月13日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

**○項目番号について**  
 外部評価は30項目です。  
 「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。  
 「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。  
 番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

**○記入方法**  
 [取り組みの事実]  
 ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。  
 [取り組みを期待したい項目]  
 確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。  
 [取り組みを期待したい内容]  
 「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

**○用語の説明**  
 家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。  
 家族 = 家族に限定しています。  
 運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。  
 職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。  
 チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

## 1. 評価結果概要表

## 【評価実施概要】

事業所番号	3970200113
法人名	社会福祉法人 香南会
事業所名	グループホーム びわの里
所在地 (電話番号)	高知県室戸市室戸岬町字大つぼ4078番地 (電話)0887-24-2078

評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成21年1月27日	評価確定日	平成21年3月13日

## 【情報提供票より】(平成20年12月1日事業所記入)

## (1)組織概要

開設年月日	平成16年4月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18人
職員数	15人	常勤7(内兼務2)人、非常勤8人、常勤換算9.2人	

## (2)建物概要

建物形態	単独	新築
建物構造	木造	
	1 階建ての	1 階部分

## (3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	10,000 円	その他の経費(月額)	実費 円
敷金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり	800 円	

## (4)利用者の概要(12月1日現在)

利用者人数	18名	男性	0名	女性	18名
要介護1	3名	要介護2	4名		
要介護3	4名	要介護4	6名		
要介護5	1名	要支援2	0名		
年齢	平均 85.2歳	最低	74歳	最高	99歳

## (5)協力医療機関

協力医療機関名	三宅医院 岩崎歯科
---------	-----------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

太平洋を臨み温暖な気候に恵まれた、自然豊かな環境の中にある事業所である。利用者の「毎日健康で、美味しいものを食べたい。退屈な生活ではなく、趣味を活かしたい。」という声を理念に取り入れ、管理者を中心に全職員が真摯にケアに取り組み、サービスの質の向上に結びつけている。また、公民館行事として利用者がコースに参加するなど、地域との連携も積極的に図っている。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価での課題について改善計画を作成し「地域密着型サービスとしての理念」、「評価の意義の理解と活用」、「同業者との交流を通じた向上」、「現状に即した介護計画の見直し」、「プライバシーの確保の徹底」、「居心地よい共用空間づくり」「地域住民が参加した避難訓練」等は改善されているが、一部改善されていない項目が残っている。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	サービス評価の取り組みを行うに当たって、事前に全職員に資料を配布し、意見をもち寄り、職員会で話し合っ取組んでいる。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	事業所から行事結果、行事予定、外部評価の結果、改善課題の取り組み状況、自己評価の内容等を報告し、参加メンバーからそれに対する質問や意見が出され、双方向的な会になっている。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	家族会を年3回開催し、事業所から状況を報告した後、家族同士で話し合える場も設けている。苦情箱も設置しているが、今まで家族などからの苦情は特に出していない。
重点項目④	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	運営推進会議のメンバーでもある地区の公民館長からの情報等も得て、公民館活動に積極的に参加し、地域との繋がりも密である。事業所の近くには、四国霊場の札所が2カ所あり、お遍路さんも立ち寄るなど、地域活動との連携も取れている。

## 2. 評価結果（詳細）

（  部分は重点項目です ）

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域密着型サービスとして、独自に作り上げられた理念がある。 利用者も含め全職員で話し合い、「よく食べ、よく眠り、地域の人々とかかわりながら、みんなと仲良く、元気に生活できる」という、地域密着型サービスとしての独自の理念を作り上げている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 朝礼時に理念を復唱し、意識づけするとともに、理念を玄関やフロアに掲げ、一目で解るようにしている。 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 「毎日美味しいものが食べたい」という利用者の思いに応えるべく、利用者の希望は直ぐに取り入れ、地域の人々との関わりを深めるため公民館活動にも積極的に参加している。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。 <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 年1回の地域一斉清掃や防災訓練に参加し、また、公民館行事として利用者がコーラスに参加するなど、地域との交流に努めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 サービス評価の取り組みを行うに当たって、事前に全職員に資料を配布し、意見を持ち寄り、職員会で話し合っ取組んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 外部評価の結果を全職員に報告し、改善計画を作成して改善に向けて取り組んでいる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
5	8	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。</p> <p>事業所から行事結果、行事予定、外部評価の結果、改善課題の取り組み状況、自己評価の内容等を報告し、参加メンバーからそれに対する質問や意見が出され、双方向的な会になっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。</p> <p>評価で明らかになった課題について運営推進会議で報告し、改善に向けた取り組みについて話し合いを行っている。</p>		
6	9	<p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。</p> <p>市保健介護課に事業所の運営上の問題等について相談に行き、指導を受けたり、また、市主催の2級ヘルパー講習会参加メンバー10名の実習を受け入れ、その中の1名をパート職員として採用するなど、交流を図っている。</p>		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	<p>○家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。</p> <p>家族来訪時には利用者の近況を報告し、家族の要望等も聞いている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。</p> <p>毎月発行している「びわの里便り」に利用者の近況を記載し、請求書と同封して送付している。家族来訪時には、利用者個人の写真も見てもらっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>金銭について用途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。</p> <p>通帳のコピーと領収書原本を月1回送付し、家族会の時に確認のサインをもらっている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	15	○運営に関する家族等意見の反映  家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。  家族会は年3回開催している。4月の花見や8月のホテルでの会食に合わせて、家族同士が話し合える場を設けている。  <input checked="" type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。  意見箱も設置しているが、家族等からの苦情は出ていない。利用者を「ちゃん」づけで呼んだりする時には、親しさを込めていても注意するなど、家族からの意見や苦情以外でも、利用者の立場に立った気づきを大切に、職員会等で話し合い、サービスの質の向上に反映させるようにしている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮  運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。  過去1年でパート職員2名、臨時職員1名の退職があったが、常勤職員の異動や退職はなく、馴染みの職員が支える体制づくりに努めている。  <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取し、スムーズに移行できるように配慮している。  職員が代わる時は引継ぎ期間を半月程度取り、家族会の時に家族や運営推進会議の参加者にも紹介してスムーズに移行できるようにしている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み  運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。  年度当初に計画を立て、法人内外の研修に全職員が参加できるようにしている。  <input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。  職員会で報告し、研修内容を共有している。		
11	20	○同業者との交流を通じた向上  運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。  法人が全国組織に加入し、事業所は県内のグループホーム連絡協議会に加入している。  <input checked="" type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。  3カ月毎に東部グループホーム3事業所が持ち回りで情報交換会を開催し、サービスの質の向上に努めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>Ⅱ. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>○馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めるとともに、本人、家族等の意向も確認している。</p> <p>本人や家族から生活状況や意向を確認し、入院している場合は病院からの情報確認も行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。</p> <p>本人と家族が見学に来ている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>入居希望者には、複数の職員が面接を行っている。</p> <p>管理者と副管理者で面接を行なっている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、支援する側、される側という認識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>洗濯、食事の準備、余暇等を行う時に、利用者の得意分野を活かして、場面々々リーダーシップを取ってもらうなど、協働して生活ができるように努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職員は利用者と共に暮らす者同士として、「哀しみ」、「不安」、「喜び」、「楽しみ」などの本人の思いを共感し、理解している。</p> <p>寂しさや不安を訴える利用者には個別に声をかけ、じっくり話を聞き、喜怒哀楽を理解し、共感できるように努めている。</p>		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>生活歴や今の思い等を聞き取り、また、家族からも話を聞いて、できる限り本人の希望を把握するようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input type="checkbox"/>本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。</p> <p>家族の意向は確認し、プランに反映しているが、本人の意向が反映されていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。</p> <p>モニタリングは3か月に1回行ない、職員からの様々な意見も取り入れている。</p>	○	<p>介護計画は本人がより良く暮らし続けるための指針となるものであり、本人にも可能な限り意向を確認し、それが反映された計画とすることが望まれる。</p>

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○現状に即した介護計画の見直し  介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	<input checked="" type="checkbox"/> 介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。 短期3カ月、長期6カ月で見直している。 <input checked="" type="checkbox"/> ワンパターンの期間設定ではなく、本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直し、計画内容に応じた個別の期間設定をしている。  状態の変化が生じた場合にはその都度見直し、個別の期間設定を行っている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援  本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 医療機関と連携して、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めている。 一週間毎に協力医療機関の往診があり、訪問看護ステーションとも連携し、事業所で生活が継続できるように支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人、家族の状況に応じて、通院や送迎、特別な外出、外泊などの支援を行っている。  整形外科、皮膚科、眼科などの専門医に家族が同行できない場合は職員が対応し、墓参りなどにも出かけるなど、柔軟に支援している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援  本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。 本人や家族の意向に沿って支援している。 <input checked="" type="checkbox"/> 受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 受診結果に関する情報の共有ができています。  受診結果は直ぐに連絡し、個人別に記録するとともに、病院からの診療情報提供書、薬品情報提供書等を内服控にファイルし、情報を共有している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有  重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	<input checked="" type="checkbox"/> 終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。 「重度化した場合における対応に関する指針」を作成し、入所時に説明している。 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。  協力医療機関と24時間連絡可能な体制を採り、本人や家族の意向を踏まえ、事業所として対応できるように取り組んでいる。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉がけや対応に配慮している。 排泄介助の声かけは耳元で行うなど配慮している。方言も使っているが、優しく話そうように配慮している。  <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。 利用者の個人的なことは聞かれても話さないように、全職員に徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 職員採用時に説明し、職員会でも管理者から周知するなど、職員に徹底している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりが「その日」にどのように過ごしたいかを把握し、それに応じて柔軟に支援している。 その日の利用者の状態に応じて、希望があれば、スーパーや道の駅に買物に出かけ、自宅に帰りたい人は家族に迎えに来てもらったりするなど、柔軟に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 基本的な一日の流れはあるが、起床時間を遅くしたり、朝食をゆっくり採るなど、利用者の希望に応じて対応している。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。 野菜切り、茹で卵の殻むき、おはぎの形成、五目寿司づくりなど、利用者を手伝ってもらい、一緒に楽しく進めている。  <input type="checkbox"/> 職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 8月から、法人の方針で職員は同じ物を食べていない。	○	利用者の負担を少なくするために食費を低額に設定していること、最近の食材費の高騰により職員の食費を負担することが難しくなっていることなどから、職員は弁当を持参しているが、利用者と職員が同じ食卓を囲み同じ食事をするという意味を考え、交替制で誰かが一緒に食事をするなど、工夫することが期待される。



外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	○入浴を楽しむことができる支援  曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。  毎日午後から利用者の希望に沿って入浴できるように支援している。  <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。  直接的な言い方では拒否するので、声かけの内容や目先を変えて、入浴できるように支援している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握し、食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。  手芸、料理、畑仕事、大正琴の演奏など、それぞれ利用者の得意分野を把握し、楽しんでもらえる場面を作っている。  <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。  事業所の飾りつけと一緒に作ったり、毎日の家事の声かけをしたりして、働きかけを行っている。		
25	61	○日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。  毎日散歩に出かけ、喫茶店、ラーメン屋、道の駅、公民館などにも出かけている。  <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。  車イスの人も3日に1回は散歩に出かけている。  <input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。  散歩やスーパーでの買い物などのほか、ドライブにも年3回程度出かけている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>居室や日中玄関に鍵をかけていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。</p> <p>外出傾向のある利用者には一緒について行き、その人の気持ちを大切にしてお応じている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえ関係性を築いている。</p> <p>地域との関係を大切にしており、近所の住民とは、気付いた事があれば連絡をもらえるような関係ができている。過去に、近所の喫茶店から連絡をもらったこともある。</p>		
27	71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的に実施している。</p> <p>12月に、地域住民が参加して避難訓練を実施している。2月にも地域住民や運営推進会議のメンバーに呼びかけて実施する予定である。</p> <p><input type="checkbox"/>避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。</p> <p>非常用食料・備品は準備しているが、水の備蓄量が少ない。</p>	○	<p>災害時等非常時には飲料水の確保が不可欠であるので、利用者及び職員の必要量を準備することが望まれる。</p>
<b>(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援</b>					
28	77	<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。</p> <p>チェック表に記録し、把握している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。</p> <p>法人の栄養士が献立を作っているが、利用者の好み等により内容は変更している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。</p> <p>法人の管理栄養士がチェックしている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり  共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。 廊下にベンチ、居間には6人掛けのソファを置き、和室には炬燵を置くなど、くつろげる空間を作っている。  <input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気壊していない。 利用者が折った千羽鶴を玄関ホールの脇に飾り、ボランティアの人が作った飾りや活け花などが温かい雰囲気を作り出している。  <input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。 季節の梅の絵や節分の豆まきの絵を飾り、和室には水仙の花を活け、季節感に配慮した工夫をしている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫している。 テレビ、タンス、自作の塗り絵、家族写真、縫いぐるみなど、個別に工夫して居室づくりをしている。  <input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組んでいる。  職員が連絡を取り自宅に使い慣れた物を取りに行ったり、了解の上新しい物を買ったりして、居心地の良い居室づくりに取り組んでいる。		